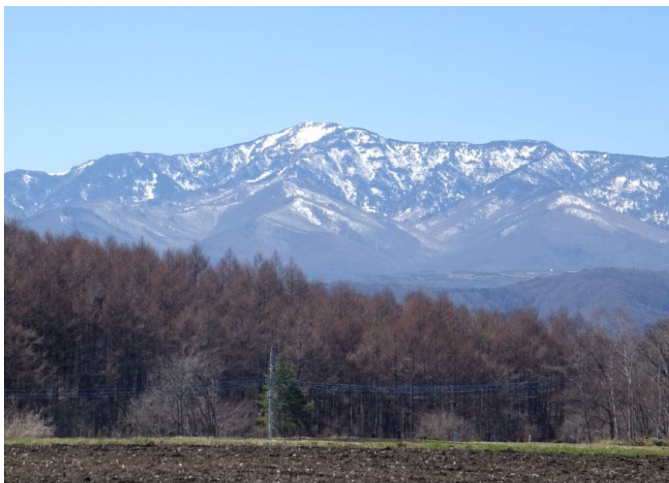


「早春の高原(2)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋



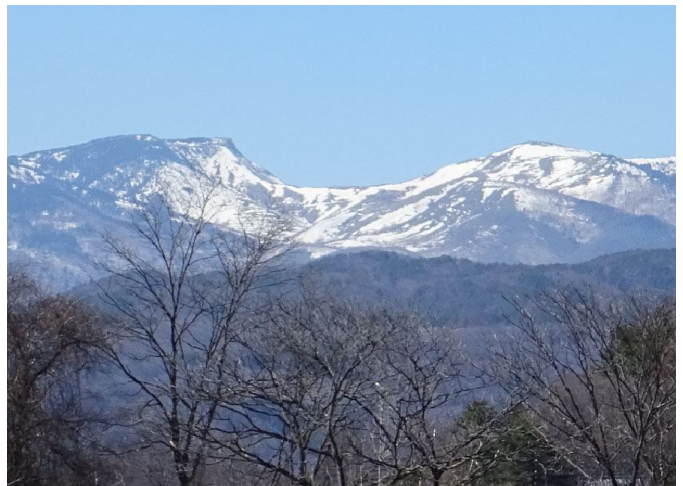
北軽井沢周辺からは、上信国境(群馬県と長野県の境)の連嶺がよく見える。この何でもない町道からも、日本百名山を3座も望める。



なだらかながら、秀麗な山容の「四阿山(あずまやさん)」残雪と山肌の織りなす模様が美しい。



南側には大きくどっしりした山容の「浅間山」中軽井沢から見るのちがって、北斜面なので雪が多い。



特に目をひくのが「破風岳(はふだけ)」三日月形にえぐられたような「毛無峠」の左側に、直角に切り立った山頂を持っているのが破風岳である。峠までは自動車、峠から山頂まで40分もあれば登れる。また雪がなくなる時期に登ってみたいと思った。



破風岳の山肌には、6月になっても雪(雪田)が残る。この時は、登山道をふさいでいたので、雪の上を歩いて山頂に向かった。(2003年6月撮影)



破風岳山頂からの眺望。標高1999mながら、谷川連峰のような、アルペン的な景観を楽しめる。